

国際コミュニケーション専攻 モデルカリキュラム

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1時限 9:00-10:30	● English for International Communication I		▲ 国際コミュニケーション入門			
2時限 10:40-12:10		● Reading/Writing I		● English for International Communication I	● Reading/Writing I	
3時限 13:10-14:40	国際関係論 I		● English for International Communication I	■ コミュニケーション論 I	● English for International Communication I	
4時限 14:50-16:20	● Reading/Writing I	▲ 情報リテラシー演習 I		● Reading/Writing I	▲ ビジネス英語 I	
5時限 16:30-18:00		◆ 基礎演習				

必修・選択必修 ●=英語科目 ▲=特別演習科目 ■=学科・専攻指定研究科目 ◆=導入科目

▶1年次

外国人教員が担当する英語必修科目が週8回あります。「国際コミュニケーション入門」は、国際コミュニケーション専攻の必修科目であり、毎週さまざまな教員がコミュニケーションに関する講義を行うため、4年間の学習プランの準備に役立ちます。「情報リテラシー演習」ではコンピュータの基礎を学び、機種やソフトウェアに依存しない普遍的な知識を身につけます。

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1時限 9:00-10:30				ヨーロッパ政治経済論 I		
2時限 10:40-12:10	▲ 中国語 I (a)	● 時事英語 II	▲ 中国語 I (a)	コンピュータグラフィックデザイン I	Public Speaking	
3時限 13:10-14:40	● English for International Communication III	非言語コミュニケーション論 II	組織コミュニケーション論 I		コミュニケーション論特講	
4時限 14:50-16:20				● English for International Communication III		
5時限 16:30-18:00			研究演習			

必修・選択必修 ●=英語科目 ▲=選択外国語科目

▶3年次

3・4年次の必修科目である「English for International Communication III」は、多様なテーマについて、英語“で”学ぶ内容重視の授業です。扱うテーマは幅広く、コミュニケーション、メディア、環境問題、映像制作、スポーツ、国際平和、言語習得など、多様な講座の中から自らテーマを選択し履修します。

国際コミュニケーション学科では、2年次に「TOEIC®演習 (IC)」を履修し、TOEIC®650点以上を取得することが卒業要件のひとつとなっています。「TOEIC®730演習」「TOEIC®860演習」は、TOEIC®でさらに高得点をめざす授業です。

また選択外国語科目が必修となっています。3年次からは英語を用いてコミュニケーションをするための教養、そして柔軟な思考と発想力を身につけます。